

18, 21, 50Mhzのモバイルホイップの製作

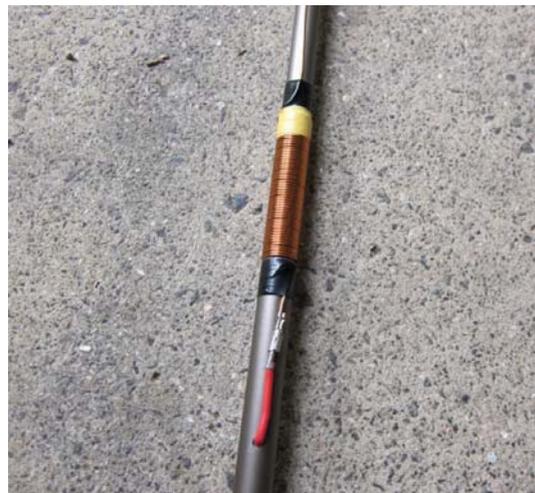
3本共、作り方は同じ要領、銅線の長さが異なるだけ。
なるべく、お金を使わず、その辺の物を利用して作る。



エレメントが折れて使用していない
144MHZ用モバイルアンテナと
穂先が折れて使えない古い釣竿。
釣竿をアンテナ基台に合うよう切断。
線を通して固定



18MHzで約3.8m
21MHzで約3.4m
50MHzで約1.8mのΦ1.2mmの
PEW線（エナメル線）を調整用に
約80cm残して巻く。
被膜を痛めると容量が変わるので
キズを付けないように。





基台と釣竿の繋ぎ目は、自己融着テープを巻いてしっかり固定する。



以上、無銭家のアンテナ製作

なぜか、18MHzだけはSWR1.6以下に落ちなかった、アースの関係か？。
コイル部分を少なくして、エレメントを長くすれば、もう少し落ちるかも。
PEW線も7MHz用釣竿の残り線なので安くできました、飛びは！！！！。